

## 磯田 文雄 教授

研 究 業 績

2026 年 9 月 8 日現在

| 著書・論文等の区分 | 著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数                                                                                                                                                                        | 発行・発表年 月 |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 著書（単）     | 『教育行政一分かち合う共同体をめざして』 ミネルヴァ書房、全 340 頁                                                                                                                                                                               | 2014. 12 |
| 著書（単）     | 『新しい教育行政－自立と共生の社会をめざして』 ぎょうせい、全 297 頁                                                                                                                                                                              | 2006. 4  |
| 著書（共）     | 『我が国の文教施策 学校教育の新しい展開－生きる力をはぐくむ』 文部省編）大蔵省印刷局、1～120 頁                                                                                                                                                                | 1994. 12 |
| 著書（共）     | 「大学・高等教育関係行政機構」「政府財政補助」「大学病院」橋本鉦市・阿曾沼明裕編著『よくわかる高等教育』 ミネルヴァ書房、2021 年 4 月、84-85、152-153、160-161 頁                                                                                                                    | 2021. 4  |
| 著書（共）     | 「教育行政の原理」「文部科学省の組織と役割」「世界の教育行政」『新版よくわかる教育学原論』 安彦忠彦、藤井千春、田中博之編、ミネルヴァ書房、192～195、200～201 頁                                                                                                                            | 2020. 5  |
| 辞典        | 『批判的教育学辞典』 編集者：マイケル.W. アップル他、監修者：長尾彰夫他、監訳者：磯田他、明石書店                                                                                                                                                                | 2017. 1  |
| 辞典        | 『新版・現代学校教育大辞典』（分担執筆、安彦忠彦他編）、ぎょうせい、2002 年 2 月、                                                                                                                                                                      | 2002. 2  |
| 辞典        | 『現代カリキュラム辞典』（分担執筆、日本カリキュラム学会編）、ぎょうせい、2001 年                                                                                                                                                                        | 2001. 2  |
| 論文（単）     | 「カリキュラム研究の意味と無意味について－カリキュラム研究の高度化と教員養成の空洞化－」日本カリキュラム学会第 37 回広島大学大会自由研究発表、2026 年 6 月 21 日、全 12 頁                                                                                                                    | 2026. 6  |
| 論文（単）     | 「18 歳人口の減少と小規模私立大学の経営－小規模私立大学は生き残れるのか－」日本高等教育学会第 29 回大会自由研究発表、2026 年 5 月 24 日、全 7 頁                                                                                                                                | 2026. 5  |
| 論文（単）     | “The Age of Surveillance Capitalism - freedom and equality - “ The third International Conference on Asian Education in a Symbiotic Society, Keynote Address, Hanazono University, September 20 <sup>th</sup> 2025 | 2025. 9  |
| 論文（単）     | 「教育行政とカリキュラム研究－カリキュラム研究に期待する－」日本カリキュラム学会第 36 回花園大学大会課題研究、                                                                                                                                                          | 2025. 6  |

|       |                                                                                                                                                                                                               |          |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
|       | 2025 年 6 月 21 日、全 16 頁                                                                                                                                                                                        |          |
| 論文（単） | 「文部科学官僚の資質能力と官邸主導の影響」日本高等教育学会会長プロジェクトチーム 代表 羽田貴史編著『官邸主導時代の高等教育政策-変貌の諸相と課題—』東信堂、2025 年 1 月、266～279 頁                                                                                                           | 2025. 1  |
| 論文（単） | 「権力の集中とその空洞化の中で進む既成事実への屈伏」日本教育行政学会年報・50、2024 年 10 月、230～233 頁                                                                                                                                                 | 2024. 10 |
| 論文（単） | “The Great Waves of Human History -The end of Key Competencies- “ The 2nd International Conference on Challenges and Aspirations of Citizenship Education in Asia, Seoul National University, 2024. 9. 7、全 6P | 2024. 9  |
| 論文（単） | 「次期学習指導要領の改訂に向けて—キー・コンピテンシーの終焉とその後に来るもの—」日本カリキュラム学会第 35 回大会自由研究発表、筑波大学、2024 年 7 月 7 日、全 10 頁                                                                                                                  | 2024. 7  |
| 論文（単） | 「人類の歴史の大波—キー・コンピテンシーの終焉—」日本比較教育学会第 60 回大会自由研究発表、名古屋大学、2024 年 6 月 29 日、全 11 頁                                                                                                                                  | 2024. 6  |
| 論文（単） | The Great Waves of Human History” 2024 FGS University Presidents Forum Nanhua University                                                                                                                      | 2024. 3  |
| 論文（単） | 「権力の集中とその空洞化の中で進む既成事実への屈伏」日本教育行政学会 58 回大会課題研究 1、千葉大学、2023 年 10 月 15 日、全 15 頁                                                                                                                                  | 2023. 10 |
| 論文（単） | 「政策・経営側から見た高等教育研究と専門家養成」日本高等教育学会編『高等教育研究 第 26 集』2023 年 8 月、93～112 頁                                                                                                                                           | 2023. 8  |
| 論文（単） | 「人類の歴史の大波—新しい学力観の検討に向けて—」日本カリキュラム学会第 34 回大阪教育大学大会自由研究発表、2023 年 7 月 8 日、全 9 頁                                                                                                                                  | 2023. 7  |
| 論文（単） | 「高等教育政策は誰のためにあるか—政治権力の力学の中における高等教育の動態—」日本高等教育学会第 26 回大会自由研究発表、2023 年 6 月 1 日、全 8 頁                                                                                                                            | 2023. 6  |
| 論文（単） | 「人類の歴史の大波—キー・コンピテンシーの終焉—」アルカディア学報 747、教育学術新聞、2023 年 5 月 10 日                                                                                                                                                  | 2023. 5  |
| 論文（単） | 「学問による教育実践の省察と実践の改善に向けて—教育学と教員養成大学の復権を求めて—」愛知教育大学大学院・静岡大学大学院教育学研究科共同教科開発学専攻第 13 回教科開発学研究会 令和 4 年 8 月 20 日                                                                                                     | 2022. 8  |
| 論文（単） | 「令和 3 年度研究開発学校の研究課題について—信頼される                                                                                                                                                                                 | 2022. 7  |

|       |                                                                                                                                  |          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
|       | 教育課程行政の復権を求めてー」日本カリキュラム学会第 33 回名古屋大学 Web 大会、2022 年 7 月 10 日、全 7 頁                                                                |          |
| 論文（単） | 「第二次ベビーブームへの対応ー日本の私立大学はなぜつぶれないのか？ー」日本高等教育学会第 25 回大会自由研究発表、2022 年 5 月 29 日、全 5 頁                                                  | 2022. 5  |
| 論文（単） | 「アジャイルガバナンスによる大学教育の質の向上」『IDE 現代の高等教育 2022 年 1 月号』38～42 頁                                                                         | 2022. 1  |
| 論文（単） | 「アジアにおける市民性教育の限界」日本カリキュラム学会課題研究Ⅳ『民主主義と国家の現状と課題ー市民性教育の在り方を考えるー』第 32 回琉球大学 Web 大会、2021 年 6 月 27 日、全 12 頁                           | 2021. 6  |
| 論文（単） | 「権力の集中とその空洞化の中で進む既成事実への屈伏ー子ども庁の創設を視野に入れてー」日本カリキュラム学会自由研究発表第 32 回琉球大学 Web 大会、2021 年 6 月 26 日、全 6 頁                                | 2021. 6  |
| 論文（単） | 「権力の集中とその空洞化が進む日本の行政機構と国立大学法人における学長のリーダーシップの強化ー今日の国立大学では大学の自治がなくなってしまったのか？ー」日本高等教育学会第 24 回大会自由研究発表、2021 年 5 月 30 日、オンライン開催、全 9 頁 | 2021. 5  |
| 論文（単） | 「分担管理原則と学校ー新型コロナウイルス感染症がもたらした法の混乱ー」日本カリキュラム学会第 31 回琉球大学 Web 大会自由研究発表、2020 年 6 月 28 日、全 14 頁                                      | 2020. 6  |
| 論文（単） | 「一法人複数大学方式の提案とその実態ー令和の国立大学大合併の予兆か？ー」日本高等教育学会第 23 回大会自由研究発表、2020 年 5 月 30 日、東京家政大学、全 2 頁                                          | 2020. 5  |
| 論文（単） | 「「創造表現活動」を設立したカリキュラムの可能性」香川大学教育学部附属高松中学校『未来を創造する学び』明治図書、8～13 頁                                                                   | 2020. 4  |
| 論文（単） | 「教育行政の敗北とその後に生まれるもの」生活教育 No. 852、28～33 頁                                                                                         | 2019. 12 |
| 論文（単） | 「帝国」に対抗する教育の実践研究を求めて」日本デューイ学会紀要第 60 号、101～110 頁                                                                                  | 2019. 10 |
| 論文（単） | 「「生きる力」はキー・コンピテンシーの先取りなのか」日本カリキュラム学会第 30 回大会自由研究発表、2019 年 6 月 23 日、京都大学、全 16 頁                                                   | 2019. 6  |
| 論文（単） | 「キー・コンピテンシーを超える教育を求めてー人格の完成を目指して（教育基本法第 1 条）ー」日本道德教育方法学会                                                                         | 2019. 6  |

|       |                                                                                                   |          |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
|       | 第 35 回研究発表大会シンポジウム、2019 年 6 月 8 日、神戸市外国語大学、全 17 頁                                                 |          |
| 論文（単） | 「カリキュラムの行政学的研究」日本カリキュラム学会編『現代カリキュラム研究の動向と展望』教育出版、332～339 頁                                        | 2019. 5  |
| 論文（単） | 「日本の国立大学法人の財務と大学の自治―財政による管理統制―」国立台湾師範大学評論 2 号、79～120 頁                                            | 2018. 12 |
| 論文（単） | 「日本における大学の自治と改革―日本から大学がなくなる日―」国立台湾師範大学教育法学評論創刊号、1～29 頁                                            | 2018. 9  |
| 論文（単） | 「日本の大学の自治と大学改革―日本から大学がなくなる日―」日本高等教育学会第 21 回大会自由研究発表、平成 30 年 6 月 2 日、桜美林大学、13 頁                    | 2018. 6  |
| 論文（単） | 「学習指導要領の法的性格の変容―大綱的基準・イデオロギー・行政手続法―」中部教育学会紀要第 18 号、30～44 頁                                        | 2018. 6  |
| 論文（単） | 「大学入試改革とキー・コンピテンシーを支える教育産業複合体」日本カリキュラム学会第 29 回大会自由研究発表、2018 年 6 月 30 日、北海道教育大学旭川校、全 11 頁          | 2018. 6  |
| 論文（単） | 「学習指導要領の法的性格の変容」日本カリキュラム学会第 28 回大会自由研究発表、2017 年 6 月 24 日、岡山大学、全 12 頁                              | 2017. 6  |
| 論文（単） | 「国立大学第 3 期中期計画と国立大学の統廃合―法人化の目的（予算の削減と機能分化）の達成―」日本高等教育学会第 20 回大会自由研究発表、2017 年 5 月 27 日、東北大学、全 11 頁 | 2017. 5  |
| 論文（単） | 「大学の機能分化と新たな国際協力の在り方―名古屋大学の事例」農学国際協力、名古屋大学農学国際教育協力研究センター、11～20 頁                                  | 2017. 3  |
| 論文（単） | 「学問と職業訓練と大学」2016 年 6 月 26 日、日本高等教育学会第 19 回大会自由研究、追手門学院大学、全 8 頁                                    | 2016. 6  |
| 論文（単） | 「戦後教員養成政策の変遷から見た教師教育の“高度化”」日本教師教育学会年報第 23 号、学事出版、82～90 頁                                          | 2014. 9  |
| 論文（単） | 「地域社会と大学」北海道教育大学旭川校地域連携フォーラム実行委員会編『地域連携と学生の学び』共同出版、3～8 頁                                          | 2013. 3  |
| 論文（単） | 「カリキュラム行政はどう変わったのか」『教育と医学』、教育と医学の会、16～24 頁                                                        | 2006. 1  |
| 論文（単） | 「理事の一年 文部科学省出身理事の立場から」『国立大学法人化の一年』IDE 現代の高等教育No. 475、52～55 頁                                      | 2005. 11 |
| 論文（単） | 「「ゆとり教育」の見直しと「確かな学力」」田中統治編『確                                                                      | 2005. 5  |

|        |                                                                                                        |          |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
|        | かな学力を育てるカリキュラム・マネジメント』教職研修、教育開発研究所、15～18 頁                                                             |          |
| 論文（単）  | 「新しいファンディングと大学の対応」『大学ファンディングの新システム』IDE 現代の高等教育No. 465、54～59 頁                                          | 2004. 11 |
| その他（単） | 巻頭言『その経験が、学びになる—知や価値を創造するカリキュラムの実践と舞台裏—』、香川大学教育学部附属高松小学校、東洋館出版社、2026 年 1 月 10 日、4～5 頁                  | 2026. 1  |
| その他（単） | 「学術研究と石井紫郎先生」『紫雲はるかに 石井紫郎先生追想文集』有斐閣、2025 年 5 月、303～307 頁                                               | 2025. 5  |
| その他（単） | その他（単） 京都大学大学院教育学研究科・教育学部外部評価報告書 『2024 年度 京都大学大学院教育学研究科・教育学部 外部評価報告書』京都大学教育学研究科・教育学部、2025 年 3 月、8～13 頁 | 2025. 3  |
| その他（単） | 人類の歴史の大波—キー・コンピテンシーの終焉—『学習情報研究』学習情報研究センター、2024 年 11 月号、2 頁                                             | 2024. 10 |
| その他（単） | 「次期学習指導要領改訂への提言作成のために」次期学習指導要領を考えるプロジェクト（広田照幸他）2024 年 1 月 17 日                                         | 2024. 1  |
| その他（単） | 「「生きる力」をはぐくむ教育と特色ある学校づくり」安彦忠彦編『特色ある学校づくりとカリキュラム開発』ぎょうせい、52～62 頁                                        | 2004. 8  |
| その他（単） | 「地方分権一括法関係法令の整備を終えて」教育委員会月報 2000 年 5 月号、第一法規出版、2～10 頁                                                  | 2000. 5  |
| その他（単） | 図書紹介、松下佳代編『ミネルバ大学を解剖する』東信堂、2024 年、『カリキュラム研究第 34 号』2025 年 3 月                                           | 2025. 3  |
| その他（単） | 図書紹介、渡邊雅子「『論理的思考』の社会的構築」フランスの思考表現スタイルと言葉の教育」岩波書店、2021 年、『カリキュラム研究第 31 号』日本カリキュラム学会、2022 年 5 月刊行予定、87 頁 | 2022. 5  |
| その他（単） | 「地方公共団体、学校法人の協力方式による高等教育機関の整備—成功した高等教育計画の一つの政策—」UED レポート、日本開発構想研究所、2022 年 6 月、33 頁                     | 2022. 6  |
| その他（単） | 「国立大学どう再編するか—自治体の「組合」を応用」日経新聞、2017 年 10 月 2 日、朝刊、16 面                                                  | 2017. 10 |
| その他（単） | 巻頭言『創る—2 領域カリキュラムで子どもが変わる！教師が変わる！』香川大学教育学部附属高松小学校、東洋館出版社、4～5 頁                                         | 2017. 1  |
| その他（単） | 「キー・コンピテンシーと大学」日本経済新聞、2016 年 8 月 29 日、朝刊、20 面                                                          | 2016. 8  |

|         |                                                                                                                                   |          |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| その他（単）  | 「コンピテンシーに基づく教育を超えて」巻頭言『教育展望』2015年12月号、教育調査研究所、2～3頁                                                                                | 2015. 12 |
| その他（単）  | 「政治的教養と政治的中立」Voters No. 26、公益財団法人明るい選挙推進協会、2015年6月22日、4～5頁                                                                        | 2015. 6  |
| その他（単）  | 「大学入試改革：その必要性とねらい」「nippon.com」2015年3月3日、3頁                                                                                        | 2015. 3  |
| その他（単）  | 「『生きる力』の育成と学校力」香川大学教育学部附属高松中学校編『「未来志向科」で拓く新しい学び』ぎょうせい、6～9頁                                                                        | 2012. 3  |
| その他（単）  | 「東アジア共同体、地域主権と大学」日本薬剤師会雑誌、2011, March, vol. 631, 日本薬剤師会、1頁                                                                        | 2011. 3  |
| その他（単）  | 「科学するとは」『科学と工業』2009年9月号、社団法人日本化学会、969頁                                                                                            | 2009. 9  |
| 口頭発表（単） | 「大学入学者選抜に押し寄せる変化の大波—高校の変容と大学の解体—」令和7年度近進協高大（専）連携実践発表会、令和7年11月21日                                                                  | 2025. 11 |
| 口頭発表（単） | “The Age of Surveillance Capitalism “ 2025 FGS University Presidents Forum Nanhua University November 6 <sup>th</sup> 2025 4pages | 2025. 11 |
| 口頭発表（単） | 「建学の精神と大学の将来構想」第32回仏教系大学会議研修会事例報告Ⅰ、2025年10月31日、26－32頁、『如是我聞』Vol. 32、26－32頁                                                        | 2025. 10 |
| 口頭発表（共） | 「高等教育行政の専門性とは何か—「官邸主導の政策形成の時代」における現状と課題」羽田貴史、林透、磯田文雄、小山竜司、日本高等教育学会第25回大会、2022年5月29日                                               | 2022. 5  |
| 口頭発表（単） | 「文部科学省について」日本高等教育学会会長プロジェクト「高等教育政策の研究」第6回研究会、2022年3月27日、zoom会議                                                                    | 2022. 3  |
| 口頭発表（単） | 「学習指導要領の法的性格の変容—大綱的基準のゆらぎ—」<br>「学習指導要領体制」科研2021年度全体会、2022年2月6日、zoom会議                                                             | 2022. 2  |
| 口頭発表（単） | 「権力の集中とその空洞化の中で進む既成事実への屈伏」日本高等教育学会会長プロジェクト「高等教育政策の研究」第3回研究会、2022年1月29日、zoom会議                                                     | 2022. 1  |
| 口頭発表（単） | 「豊かな経験に基づく道徳カリキュラム」日本道徳教育学会第96回（2020年度秋季）、令和2年11月29日、大会シンポジウム、全2頁                                                                 | 2020. 11 |
| 口頭発表（単） | 「学習指導要領の法的性格の変容—大綱的基準・イデオロギ                                                                                                       | 2019. 3  |

|         |                                                                                                                                                                   |          |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
|         | 一・行政手続法」Second International Conference on Fundamental Issues of Constitutional and Administrative Law、モンゴル国立大学主催、2019 年 3 月 22 日、モンゴル国立大学                        |          |
| 口頭発表（単） | 「日本の国立大学法人の財務と大学の自治—財政による管理統制—」国立台湾師範大学第 2 回国際シンポジウム、2018 年 12 月 6 日、国立台湾師範大学                                                                                     | 2018. 12 |
| 口頭発表（単） | “The Demise of Japanese bureaucracy”, International Conference on Fundamental Issues of Constitutional and Administrative Law、モンゴル国立大学主催、2018 年 10 月 8 日、モンゴル国立大学 | 2018. 10 |
| 口頭発表（共） | 「アジア諸国の国家中枢人材養成プログラム—多様な教育手段を駆使することによる職務と博士課程教育の両立—」日本比較教育学会大会第 54 回大会自由研究発表、平成 30 年 6 月 24 日、広島大学                                                                | 2018. 6  |
| 口頭発表（単） | 「グローバル化の中で進められるコンピテンシーに基づく教育と道徳の教科化」2015 年 7 月 4 日、日本カリキュラム学会第 26 回大会自由研究、昭和女子大学                                                                                  | 2015. 7  |
| 口頭発表（単） | 「分かち合い、共に未来を創造する子どもの育成—二領域カリキュラムで見方・考え方を育む指導と評価の在り方—」黒田拓志、磯田文雄、石井英真、根津朋実、2014 年 6 月 28 日、日本カリキュラム学会 2014 年大会、関西大学                                                 | 2014. 6  |
| 口頭発表（単） | 「市民社会の動態の中のカリキュラム—政府の意図とカリキュラムの実態—」2014 年 6 月 29 日、日本カリキュラム学会 2014 年大会自由研究、関西大学                                                                                   | 2014. 6  |
| 口頭発表（単） | 「政治思想史から見た教育課程行政—なぜ“ゆとり教育”は社会の支持を得られなかったか—」2013 年 7 月 6 日、日本カリキュラム学会 2013 年大会自由研究、上越教育大学                                                                          | 2013. 7  |
| 口頭発表（単） | 「教育行政と現場主義—教育行政と教育現場の乖離—」2011 年 7 月 17 日、日本カリキュラム学会第 22 回大会自由研究、北海道大学                                                                                             | 2011. 7  |
| 口頭発表（単） | 「社会の変革期と大学経営」2010 年 9 月 4 日、大学行政管理学会第 14 回研究集会講演、國學院大學                                                                                                            | 2010. 9  |
| 口頭発表（単） | 「社会の転換期における学校教育—教育課程への影響—」2010 年 7 月 4 日、日本カリキュラム学会第 21 回大会自由研究、佐賀大学                                                                                              | 2010. 7  |
| 口頭発表（単） | 「小中一貫教育について—文部科学省の立場から—」2009 年 7 月 11 日、日本カリキュラム学会第 20 回大会公開シンポジウ                                                                                                 | 2009. 7  |

|         |                                                                                                 |          |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
|         | ム、千葉大学                                                                                          |          |
| 口頭発表（単） | 「教育課程に関する法制の変化と学習指導要領」2008年7月6日、日本カリキュラム学会第19回大会自由研究、鳴門教育大学                                     | 2008. 7  |
| 口頭発表（単） | 「教育行政過程の二つの事例分析ー政治主導はどう変化したかー」、2007年7月7日、日本カリキュラム学会第18回大会自由研究、埼玉大学                              | 2007. 7  |
| 口頭発表（単） | 「日本：国立学校特別会計と国立大学法人化」2006年9月17～18日、日中高等教育財政会議、北京大学                                              | 2006. 9  |
| 口頭発表（単） | 「カリキュラム改訂のスピードとその効果について」2006年4月28日、『韓国・中国・日本の国家教育課程改訂の現状と展望』韓国カリキュラム学会、ソウル、大韓民国梨花女子大学           | 2006. 4  |
| 口頭発表（単） | 「カリキュラム行政と教師のカリキュラムをつくる力」日本カリキュラム学会第16回大会公開シンポジウム、2005年6月17日、『揺れ動くカリキュラム行政とカリキュラムを創る教師の力』東京学芸大学 | 2005. 6  |
| 口頭発表（単） | 「チャータースクールとカリキュラム研究ー市場原理と学校づくりの二面性ー」2004年7月、日本カリキュラム学会第15回大会自由研究、愛知教育大学                         | 2004. 7  |
| 口頭発表（単） | 「日本におけるチャータースクールの可能性」、2003年11月8日、アメリカ教育学会第15回大会公開シンポジウム、東京学芸大学                                  | 2003. 11 |
| 口頭発表（単） | 「研究開発学校制度の変遷とカリキュラム研究ー量的拡大と質的变化がもたらす影響についてー」2003年7月5日、日本カリキュラム学会第14回大会自由研究、上越教育大学               | 2003. 7  |
| 口頭発表（単） | 「国レベルでの「基準」の開発」2002年7月6日、日本カリキュラム学会第13回大会公開シンポジウム「カリキュラムをつくるー誰が創り、動かし、変えるのかー」、九州大学              | 2002. 7  |
|         |                                                                                                 |          |